

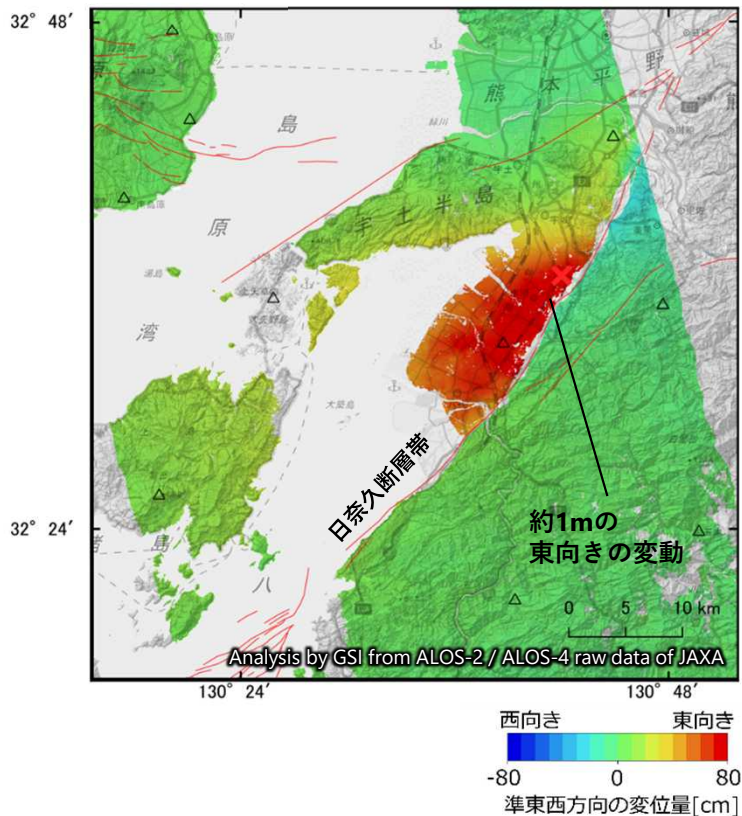
令和8年7月31日

国土地理院

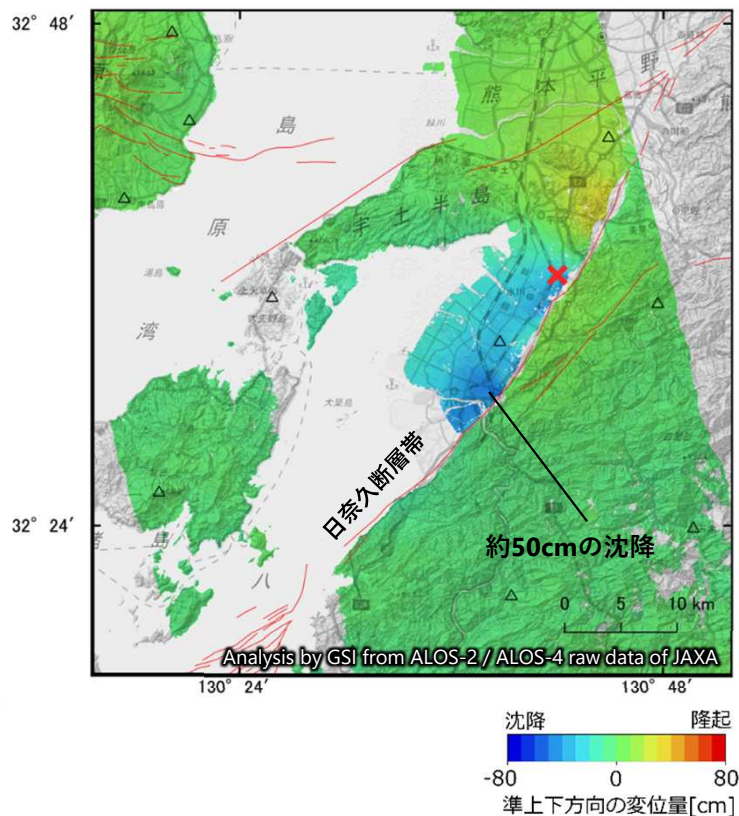
「だいち2号」及び「だいち4号」観測データの2.5次元解析による 令和8年熊本地震（2026年7月28日）に伴う地殻変動

日奈久断層帯の北西部で最大約1mの東向きの変動、最大約50cmの沈降が見られます。

準東西方向



準上下方向



1回目観測日	2025-08-12 (だいち2号)	2026-07-02 (だいち4号)
2回目観測日	2026-07-28 (だいち2号)	2026-07-30 (だいち4号)
観測時刻	23:30頃	0:18頃
取得間隔	350日間	28日間
衛星進行方向	北行	北行
電波照射方向	左(西)	右(東)
観測モード*	U-U	U-U
入射角	48.3°	34.6°
偏波	HH	HH
垂直基線長	+ 139 m	- 35 m

* U：高分解能(3m)モード

参照点 電子基準点「鹿児島大口」付近

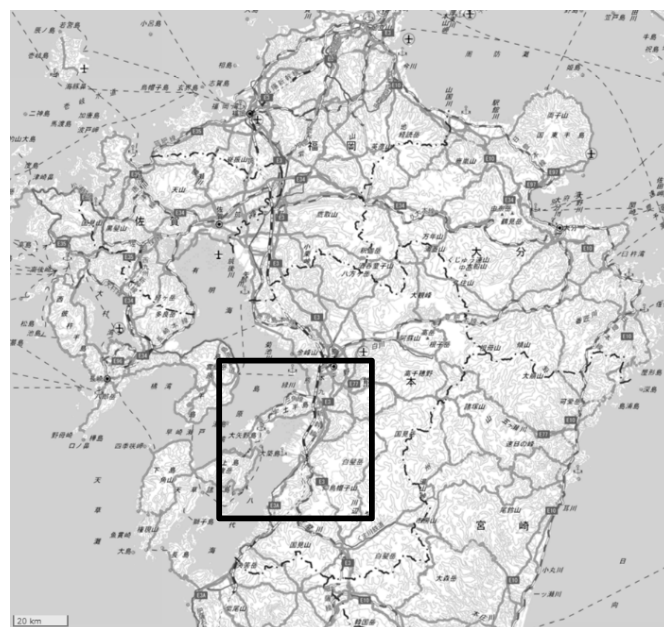
△ 国土地理院GNSS観測点

✕ 震央 2026-07-28 16:27
深さ16km M7.1 (気象庁発表)

— 主要活断層帯 (地震調査研究推進本部による)

背景：地理院地図 標準地図・陰影起伏図・傾斜量図

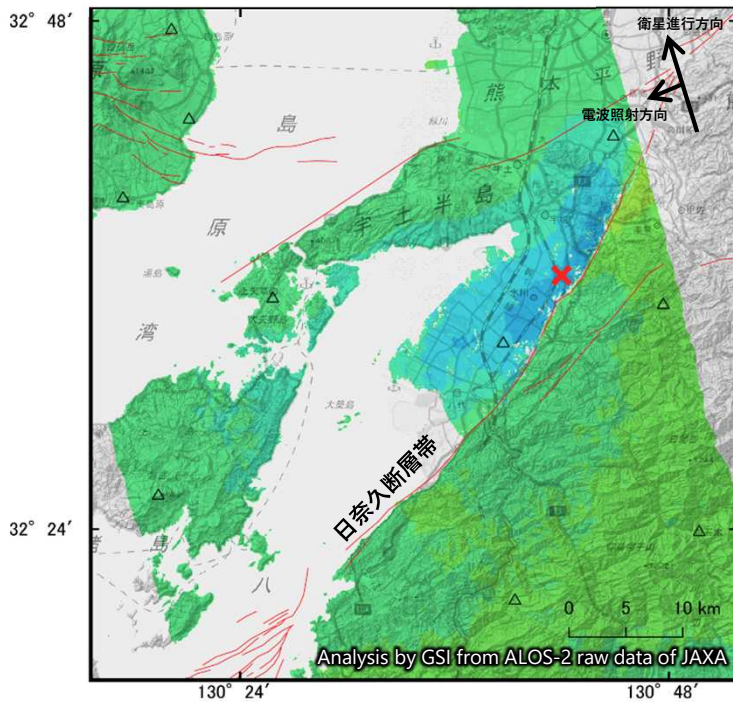
表示範囲



本解析で使用したデータは、JAXAとの協定及び地震活動SAR解析ワーキンググループの活動を通して得られたものです。
対流圏遅延補正には、気象庁数値予報格子点データを使用しています。

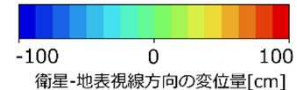
令和8年熊本地震（2026年7月28日）の2.5次元解析に用いた画像

2025年8月12日～2026年7月28日

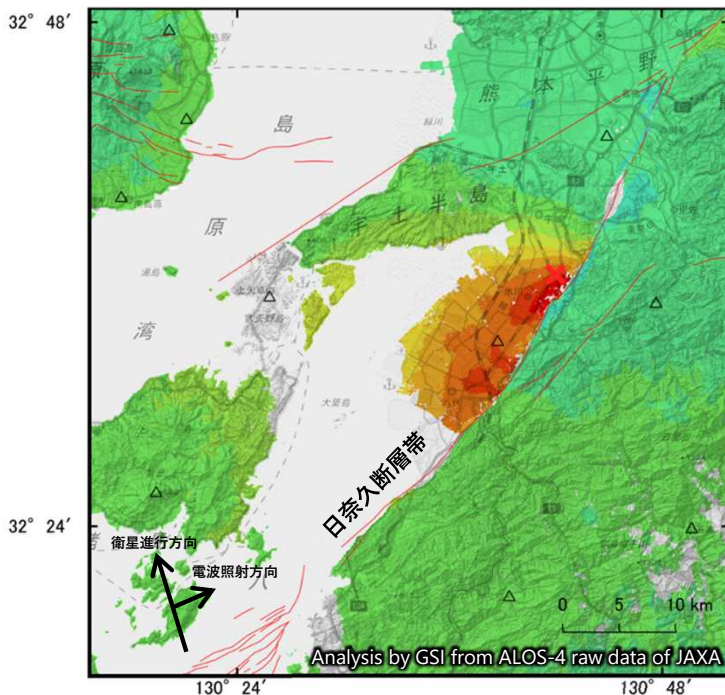


1回目観測日	2025-08-12 (だいち2号)
2回目観測日	2026-07-28 (だいち2号)
観測時刻	23:30頃
取得間隔	350日間
衛星進行方向	北行
電波照射方向	左(西)
観測モード*	U-U
入射角	48.3°
偏波	HH
垂直基線長	+ 139 m

* U：高分解能(3m)モード

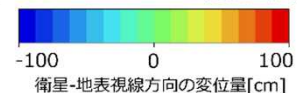
衛星に近づく
(隆起、東向)衛星から遠ざかる
(沈降、西向)

2026年7月2日～2026年7月30日



1回目観測日	2026-07-02 (だいち4号)
2回目観測日	2026-07-30 (だいち4号)
観測時刻	0:18頃
取得間隔	28日間
衛星進行方向	北行
電波照射方向	右(東)
観測モード*	U-U
入射角	34.6°
偏波	HH
垂直基線長	- 35 m

* U：高分解能(3m)モード

衛星に近づく
(隆起、西向)衛星から遠ざかる
(沈降、東向)

△ 国土地理院GNSS観測点

✕ 震央 2026-07-28 16:27

深さ16km M7.1 (気象庁発表)

— 主要活断層帯 (地震調査研究推進本部による)

背景：地理院地図 標準地図・陰影起伏図・傾斜量図